

第9期介護保険事業計画・ 令和7年度介護給付状況等について

【令和7年度(R7. 3月～R7. 12月サービス提供月分)実績】

令和8年3月16日
保健福祉部長寿福祉課

1. 高齢者人口の推移について P2
2. 介護保険認定者数について P5
3. 令和7年度介護給付費執行率について P7
4. 令和7年度給付実績 居宅介護サービス . . . P8
5. 令和7年度給付実績 地域密着型サービス . . P11
6. 令和7年度給付実績 施設サービス P12
7. 令和7年度給付実績 その他サービス P13

1. 高齢者人口の推移について

(第9期介護保険事業計画書19ページ)

①第1号被保険者(65歳以上)等の推移 (実績値は年度末、計画値は各年9月末)

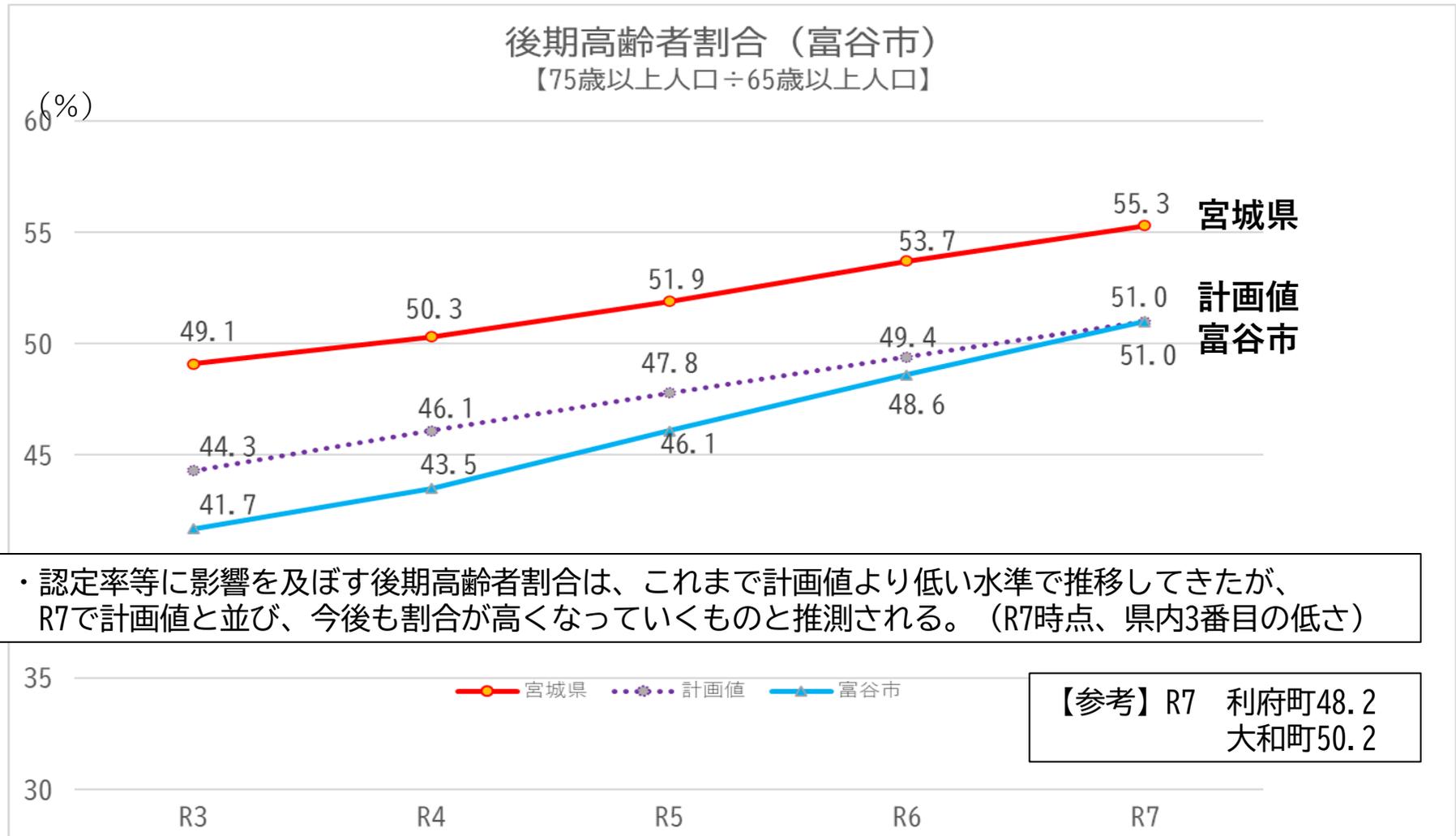
(単位:人)

	R5年度	R6年度	R7年度 (※9月末)			R8年度
	実績値	実績値	実績値	計画値	比較	計画値
64歳以下	40,491	40,364	40,233	40,869	▲636	40,890
65歳以上	11,887	12,047	12,147	12,529	▲382	12,754
65～74歳 (前期高齢者)	6,235	6,025	5,967	6,141	▲174	6,099
75歳以上 (後期高齢者)	5,652	6,022	6,180	6,388	▲208	6,655
住民基本台帳 総人口	52,378	52,411	52,380	53,398	▲1,018	53,644
高齢化率	22.7%	23.0%	23.2%	23.5%	▲0.3%	23.8%

- ・令和7年9月末時点の総人口は計画値より1,018人 (▲1.9%) 下回っている。
- ・第1号被保険者数 (65歳以上) は全体で382人計画値より下回っており、75歳以上の後期高齢者数が65～74歳の前期高齢者数を上回った。

②後期高齢者(75歳以上)割合の推移

(実績数値は各年9月末)

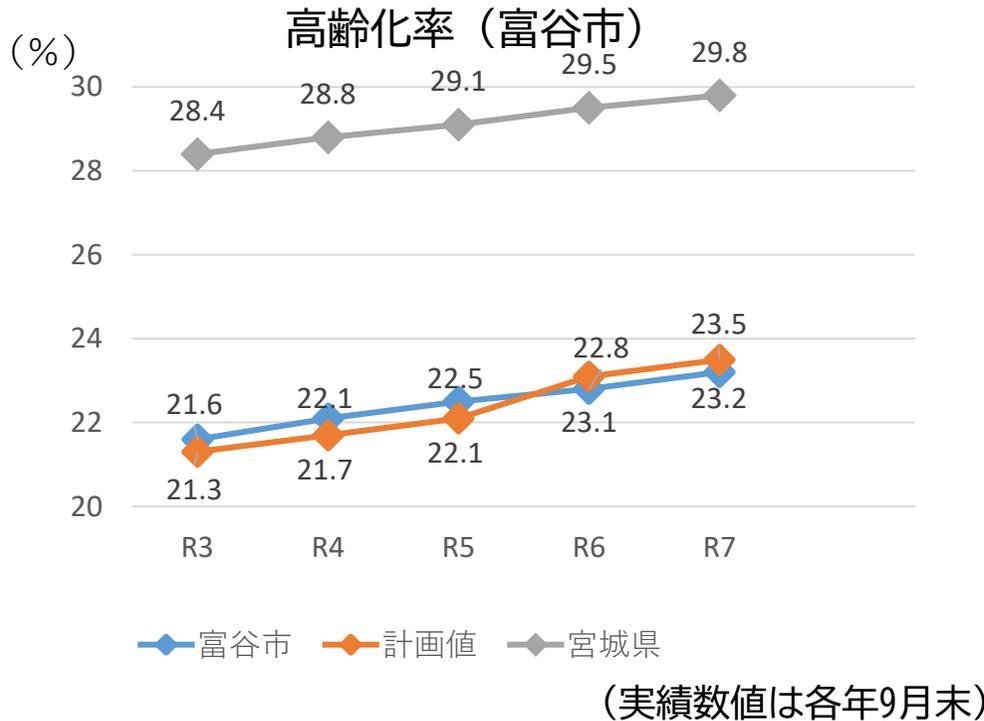


出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

1. 高齢者人口等の推移について

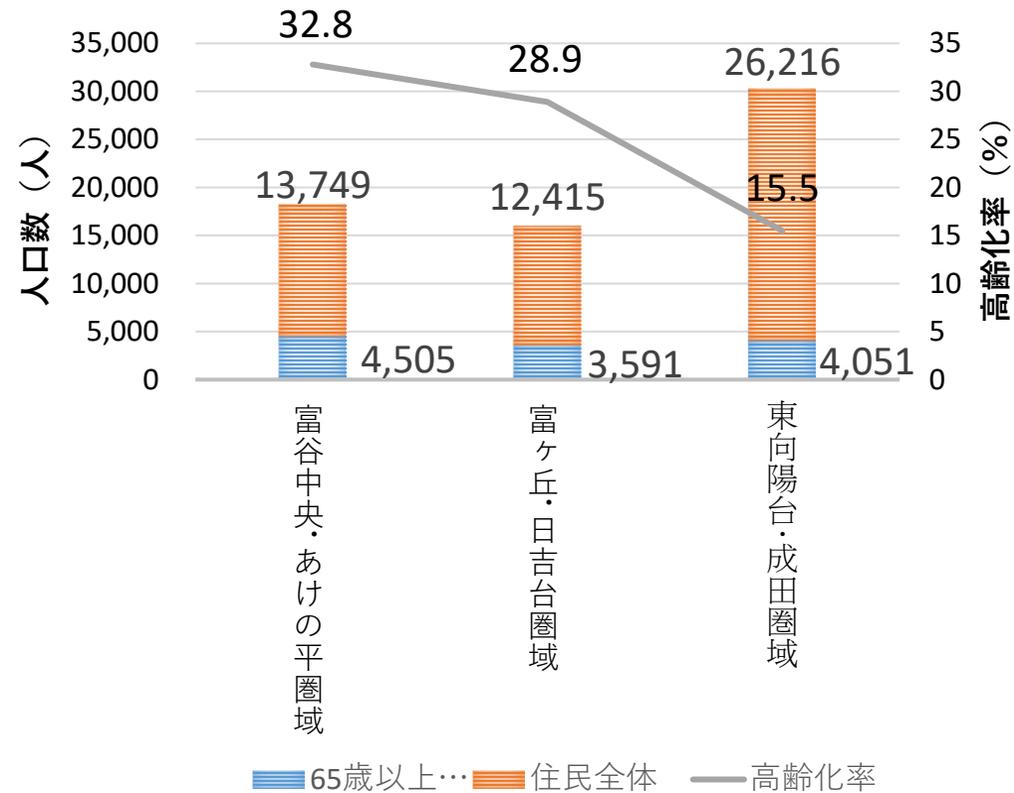
(第9期介護保険事業計画書19ページ)

③高齢化率(65歳以上人口率)の推移



・本市においても毎年上昇しているものの、県内の自治体では最も低い水準が続いている。
 ○宮城県高齢者人口調査(R7. 3月末)
 1位:富谷市23.0%・・・35位:丸森町45.2%

生活圏域別人口・高齢化率



富谷中央・あけの平圏域	富谷地区・太子堂・ひより台・とちの木・あけの平
富ヶ丘・日吉台圏域	富ヶ丘・鷹乃杜・日吉台・杜乃橋
東向陽台・成田圏域	成田・大清水・上桜木・明石台・東向陽台

出典：宮城県「高齢者人口調査結果」、厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

2. 介護保険認定者数について

(第9期介護保険事業計画書24ページ)

①要支援・要介護認定者数（実績値は年度末、計画値は各年9月末）

(単位:人)

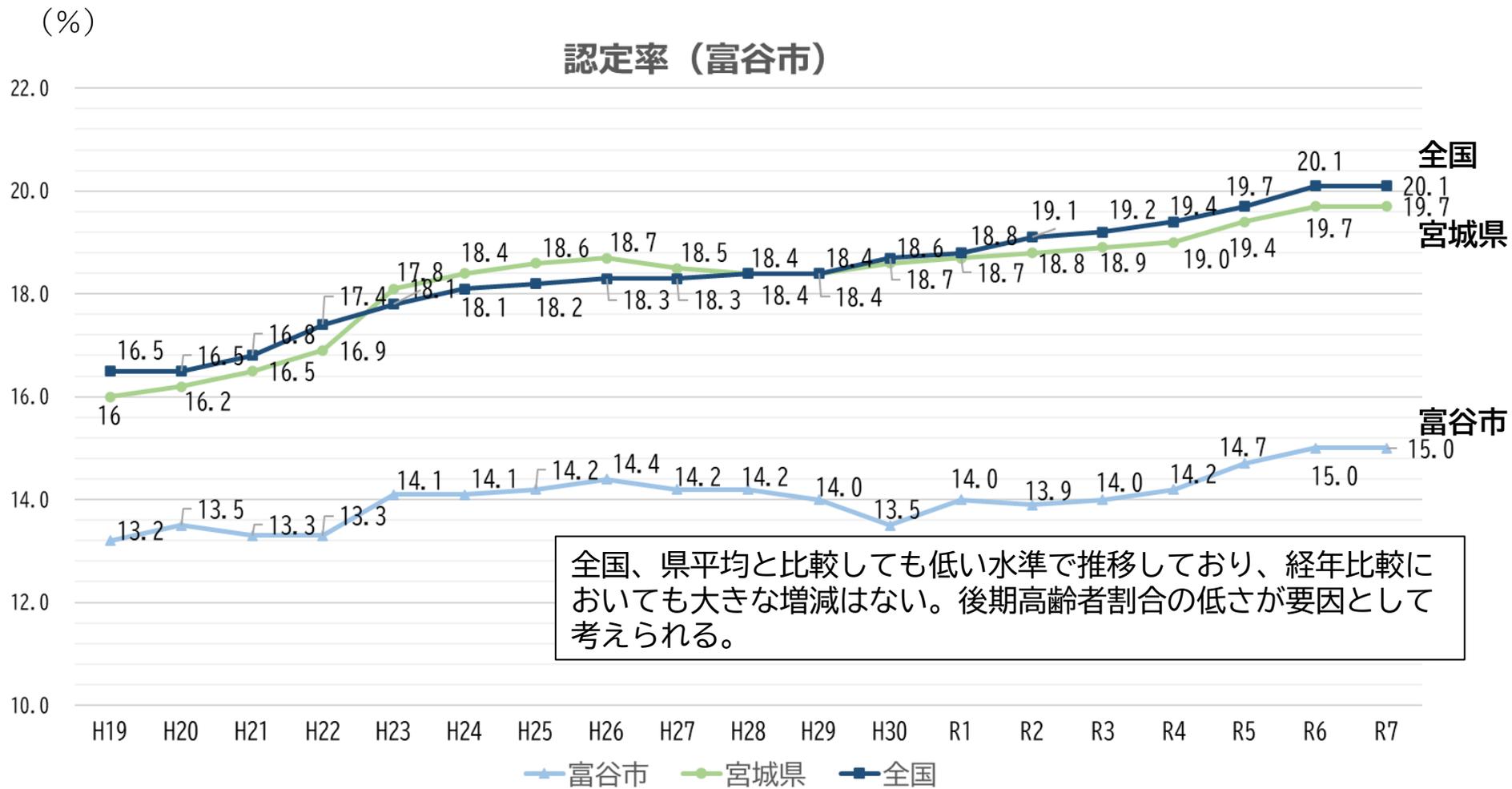
	R5年度	R6年度	R7年度（※実績値9月末）						R8年度
	実績値	実績値	実績値		計画値		比較		計画値
	人数	人数	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数
要支援1	194	208	231	12.4%	210	11.1%	21	1.3%	218
要支援2	238	259	259	13.9%	258	13.7%	1	0.2%	274
要介護1	357	380	386	20.8%	431	22.9%	▲ 45	▲2.1%	460
要介護2	368	345	344	18.5%	359	19.0%	▲ 15	▲0.5%	377
要介護3	230	246	266	14.3%	251	13.3%	15	1.0%	267
要介護4	210	224	218	11.7%	224	11.9%	▲ 6	▲0.2%	235
要介護5	154	147	157	8.4%	153	8.1%	4	0.3%	159
合計	1,751	1,809	1,861	100.0%	1,886	100.0%	▲ 25	-	1,990

- ・実績値について認定者数は増加傾向にあるが、構成比はほぼ推計どおりの傾向であった。
- ・要支援・要介護認定者数の構成比では、宮城県全体と比較すると、要支援1の割合が低く（県18.5%）、要介護2（県15.6%）、要介護3（県12.2%）の中度認定者の割合が高い。

2. 介護保険認定者数について

(第9期介護保険事業計画書24ページ)

②要支援・要介護認定率の推移 (各年度末時点 (R7のみ9月末))



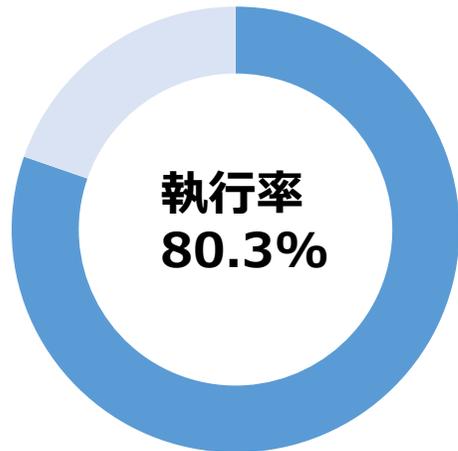
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(R6, 7年度「介護保険事業状況報告」月報)

3. 令和7年度介護給付費執行率について

(第9期介護保険事業計画書129ページ)

(R7.3～R7.12サービス提供月分(10ヶ月分))

○令和8年2月末現在



R7年度当初予算 ※1	R7年度計画値 ① ※2	R7年度実績値 ②	執行率 ②/①
3,006,301,000円	3,084,376,000円	2,478,077,556円	80.3%

※1 介護保険特別会計における「保険給付費(介護・予防給付費)分」当初予算額。なお、地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業費)分は含まない。

※2 計画値は、第9期介護保険事業計画における令和7年度の介護(予防)給付費の推計値。

4. 令和7年度給付実績 居宅介護(介護予防)サービス

○居宅介護（介護予防）サービス（令和8年2月末現在）

（単位：円）

サービス種類	R7年度計画値	R7年度実績値 (R7.3～12月)	執行率
①訪問介護	165,712,000	136,702,070	82.5%
②訪問入浴介護	25,836,000	22,875,392	88.5%
③訪問看護	54,087,000	59,882,830	110.7%
④訪問リハビリテーション	22,607,000	20,172,940	89.2%
⑤居宅療養管理指導	22,420,000	25,187,369	112.3%
⑥通所介護	403,335,000	323,427,062	80.2%
⑦通所リハビリテーション	165,834,000	123,204,410	74.3%
⑧短期入所生活介護	131,993,000	141,301,174	107.1%
⑨短期入所療養介護	20,089,000	12,085,293	60.2%
⑩特定施設入居者生活介護	113,171,000	66,652,601	58.9%
⑪福祉用具貸与	100,212,000	83,911,968	83.7%
⑫特定福祉用具販売	4,866,000	3,690,248	75.8%
⑬住宅改修	13,227,000	8,322,945	62.9%
⑭居宅介護（予防）支援	148,047,000	127,631,263	86.2%
小計（①～⑭）	1,391,436,000	1,155,047,565	83.0%

第9期計画の2年目となり、サービス全体で見ると、ほぼ計画値のとおりに推移している。

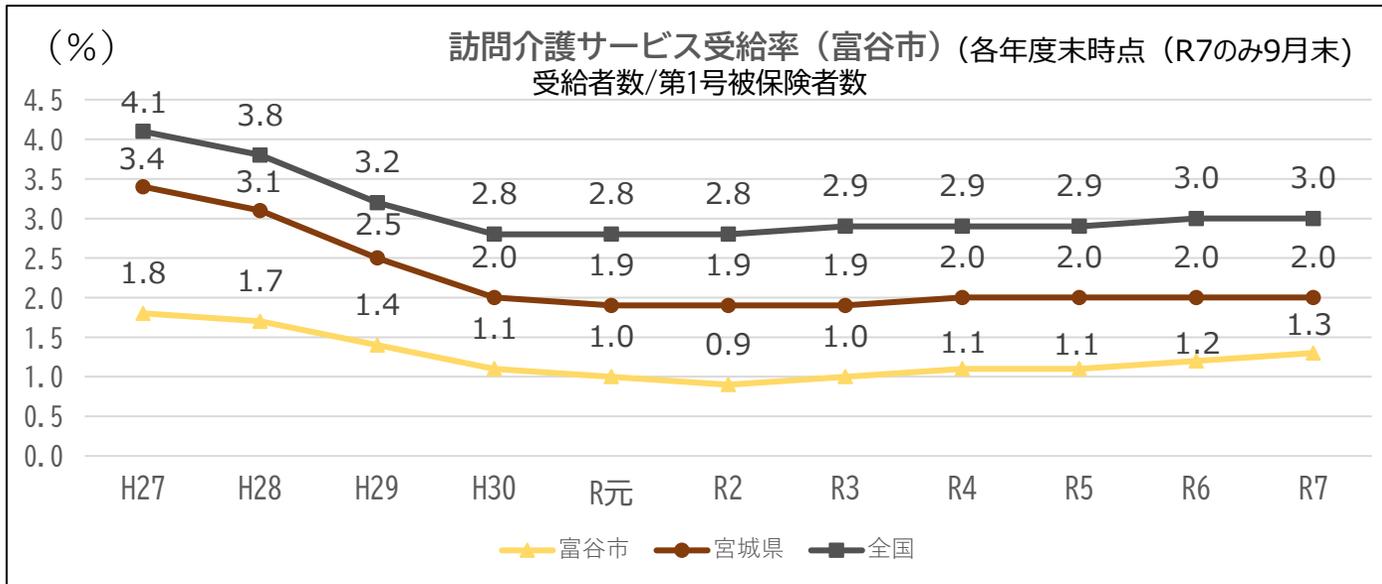
①訪問介護、②訪問入浴介護
ほぼ計画値どおりの実績で、高齢化率の増加と比例して給付実績は年々増加傾向にある。

③訪問看護、④訪問リハ、⑤居宅療養管理指導
後期高齢者の増加等で医療系サービスの需要が増えたことにより、当該サービスの実績合計が現時点で計画値を超えている。

⑥通所介護・⑦通所リハ
ほぼ計画通りの執行率であるが、サービス需要は高く、毎年度実績値は増加傾向にある。

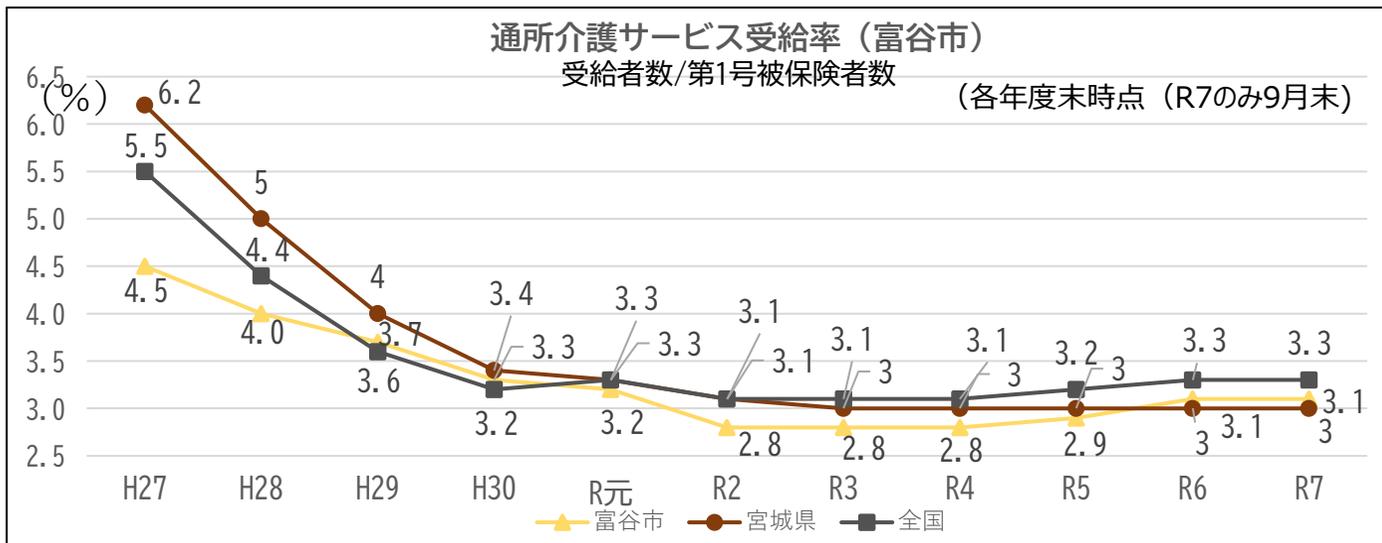
⑧・⑨短期入所系サービス
実績合計で計画値を超えており、在宅介護での家族へのレスパイトケアの必要性の高まりが、実績増の要因として考えられる。

4. 令和7年度給付実績 居宅介護(介護予防)サービス



①訪問介護サービス

受給率が横ばい状態で推移している。
第1号被保険者の中で、後期高齢者の割合が比較的低いことが、全国・県対比で数値が低い要因と考えられる。
今後高齢化が進むにつれ、受給率は上昇していくと推測される。

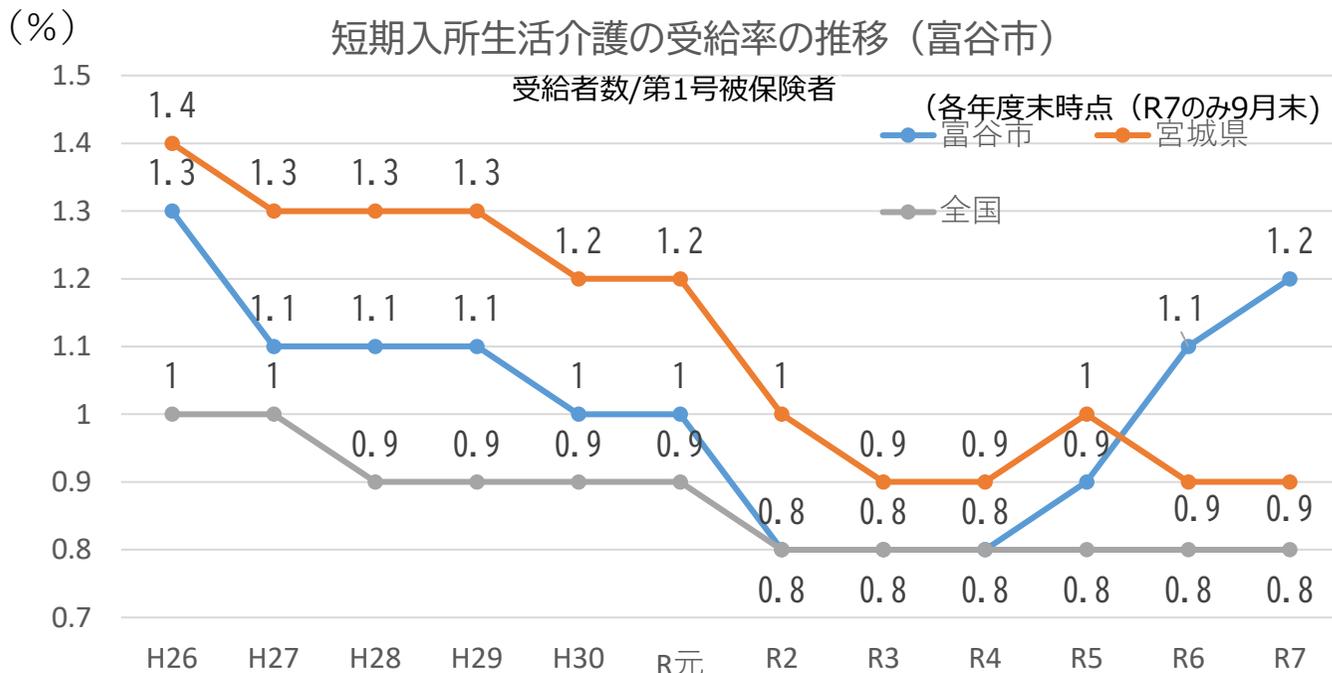


⑥通所介護サービス

一時期、新型コロナウイルス感染症が影響し利用控えがあったが、直近では受給率が回復傾向にある。
富谷市では、R6にコロナ影響前の3%以上の受給率に回復し、需要の高さから、今後も受給率は上がるものと推測される。

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(R6, 7年度「介護保険事業状況報告」月報))

4. 令和7年度給付実績 居宅介護(介護予防)サービス



⑧短期入所生活介護

受給率については、これまで緩やかに減少傾向が見られたが、R5年度より富谷市では受給率が増加傾向にある。

全国的には、施設入所とショートステイの需要バランスが高止まりしていることから、受給率の推移に変化は無いが、本市では、受給者及び介護する家族の高齢化に伴い、レスパイトケアの観点からショートステイの需要が高まりを見せていることが要因であると推察する。

○サービス受給者数の推移(福祉用具・住宅改修) (単位:月当たり件数)

サービス種類	R6年度 計画値	R6年度 実績値	R7年度 計画値	R7年度実績値 (R7.3~12月)
①福祉用具貸与	599	649	635	688
②特定福祉用具販売	11	11	13	9
③住宅改修	8	9	8	9

⑪福祉用具貸与

R6より歩行器、杖等の品目が追加したことや高齢化率の増加に伴い、需要が増加したものの。

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(R6, 7年度「介護保険事業状況報告」月報))

5. 令和7年度給付実績 地域密着型介護サービス

○地域密着型介護サービス

(単位:円)

サービス種類	R7年度計画値	R7年度実績値 (R7.3~12月)	執行率	市内 施設数
①定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	41,603,000	26,296,043	63.2%	0
②小規模多機能型居宅介護	57,673,000	40,065,662	69.5%	1
③認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	118,270,000	100,637,531	85.1%	3
④地域密着型介護老人福祉 施設入居者生活介護	105,705,000	73,831,669	69.8%	1
⑤看護小規模多機能型居宅 介護	112,390,000	63,338,219	56.4%	1
⑥地域密着型通所介護	13,896,000	11,511,091	82.8%	1
⑦認知症型通所介護	0	424,350	-	0
小計 (①~⑥)	449,537,000	316,104,565	85.9%	7

地域密着型サービス全体では概ね計画値どおりに推移している。

⑤看護小規模多機能型居宅介護
第9期計画策定時に新規事業所の開設が見込まれ、計画値にサービス量を換算していたが、現時点において開設未定のため、執行率は低い数値となっている。

⑦認知症型通所介護
認知症の利用者の方を対象にした専門的なケアを提供するサービス。※対象者1名、R7.6まで利用。利用施設は福島県内

(令和8年3月1日現在)

※市内地域密着型 施設一覧▶

1 ケアホームいちいの杜	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
2 グループホームそよかぜ	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
3 グループホームドリームライトひかりの里	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
4 杜の家いちい	(介護予防)小規模多機能型居宅介護
5 地域密着型特別養護老人ホーム成田の里	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
6 富谷複合型サービス事業所あおい	看護小規模多機能型居宅介護
7 デイサービスセンター奏	地域密着型通所介護

6. 令和7年度給付実績 施設サービス

○施設サービス

(単位:円)

サービス種類	R7年度計画値	R7年度実績値 (R7.3~12月)	執行率	市内 施設数
①介護老人福祉施設	630,400,000	516,851,887	82.0%	3
②介護老人保健施設	441,090,000	334,212,158	75.8%	2
③介護医療院 ④介護療養型医療施設	0	7,003,149	-	0
小計 (①~④)	1,071,490,000	858,067,194	80.1%	5

施設サービス

概ね計画値どおり推移。
※給付実績は保険者分の実績として算出。(住所地特例制度により他市町村入所者分を含む)

③介護医療院

次期計画以降、受給者の長期療養型生活施設に対する需要を分析し、計画値に計上する。
参考：県内3カ所
(大崎市、岩沼市、松島町)

参考) 市内入所系施設一覧

(令和8年1月1日現在)

区分	施設名	定員	入所現員
①介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム杜の風	50	50
①介護老人福祉施設	特別養護老人せせらぎの里	80	75
①介護老人福祉施設	特別養護老人アルシュ富谷	70	65
介護老人福祉施設	地域密着型特別養護老人ホーム成田の里	29	28
②介護老人保健施設	介護老人保健施設リーブス	100	99
②介護老人保健施設	介護老人保健施設富谷の郷	100	80
軽費老人ホーム	ケアハウスみどりの風	20	20
軽費老人ホーム	ケアハウスいちいの風	20	20
認知症高齢者グループホーム	グループホームそよかぜ	9	9
認知症高齢者グループホーム	グループホームひかりの里	18	17
認知症高齢者グループホーム	グループホームいちいの杜	9	9

※成田の里…

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護で
カウント (P11)

資料:宮城県「老人福祉施設等入所状況」

7. 令和7年度給付実績 その他サービス

○その他サービス

(単位:円)

サービス種類	R7年度計画値	R7年度実績値 (R7.3~12月)	執行率
①特定入所者介護サービス費	99,693,000	73,952,422	74.2%
②高額介護サービス費	60,099,000	62,383,073	103.8%
③高額医療合算介護サービス費	9,749,000	10,424,054	106.9%
④審査支払手数料	2,372,000	2,098,683	88.5%
小計 (①~④)	171,913,000	148,858,232	86.6%

②高額介護サービス費
③高額医療合算介護サービス費
認定者数の増加に伴い、超過精算分として、年々増額傾向にある。

①特定入所者介護サービス費

・施設入所及びショートステイ利用に係る食費・居住費の補足給付費。

②高額介護サービス費

・自己負担上限額超過分の償還給付。

③高額医療合算介護サービス費

・医療保険・介護保険の自己負担金が年間上限を超過した場合の償還給付。

④審査支払手数料

・事業所請求に係る国民健康保険団体連合会の審査手数料。(請求1件あたり57円)